

審査結果報告書

平成 28 年 8 月 25 日

主 査 氏 名 西山 和利



副 査 氏 名 宮地 鑑



副 査 氏 名 太田 博樹



副 査 氏 名 阿古 理(理)哉



1. 申請者氏名 : 佐藤 公俊

2. 論文テーマ : Time-of-flight MR Angiography for Detection of Cerebral Hyperperfusion Syndrome after Superficial Temporal Artery-Middle Cerebral Artery Anastomosis in Moyamoya Disease
(もやもや病に対する浅側頭動脈-中大脳動脈吻合術後の過灌流症候群の診断のための Time-of-flight MR Angiography)

3. 論文審査結果 :

佐藤公俊申請者の論文博士学位審査を 2016 年 8 月 25 日に行った。申請者からのプレゼンテーションの後に、太田審査員(副査)から、過還流症候群を呈した症例に女性が多かった理由について質問がなされた。またいくつかの誤植などについてのコメントがあった。次に宮地審査員(副査)から、過還流症候群への治療や予防についての質問がなされた。さらに阿古審査員(副査)から、過還流症候群の①発症時期、②治療法、③術前や術中に予見する方法の有無、等について質問がなされた。最後に、西山審査員(主査)から、①血行再建術の手技について、②無症候性過還流状態について、③論文中での画像解析の方法、④過還流症候群を発症しやすい症例の特徴、⑤過還流症候群の治療方法、等についての質問がなされた。申請者は、上記の審査員からの疑義に適切に回答した。審査員一同は、これらの成果を評価し、学位論文作成の準備期間における研鑽と発表論文内容も併せて評価し、厳正なる審査の結果、申請者が論文博士の学位を受けるのに十分な資格を有するものと判定した。